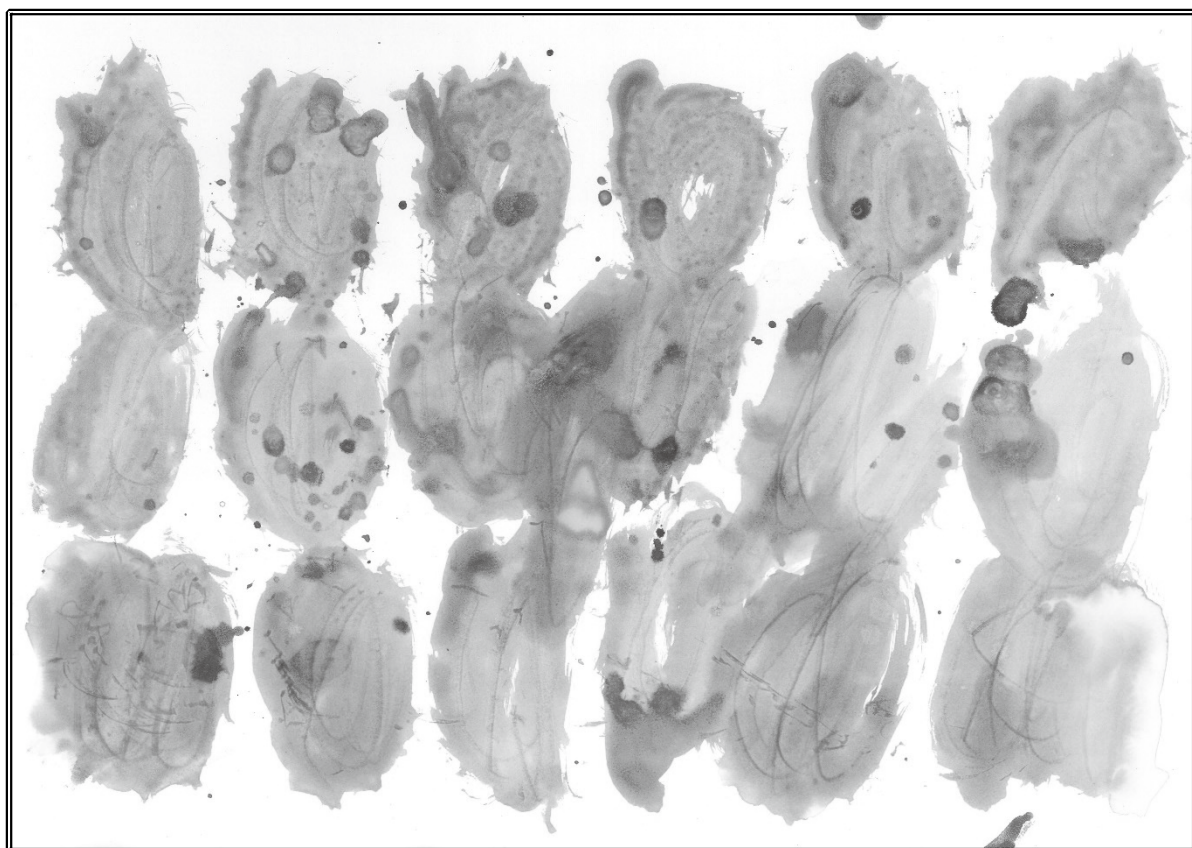


せん だい し く
仙台市で暮らす

しょうがい ひと けいかく
障害のある人のための計画

けいかく たいせつ せつめい ばん
計画の大切なところを わかりやすく説明する版

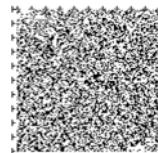


うえるふえああーとてん かいが きんしょう きんぎょ
「ウエルフェアアート展2023」 絵画 金賞「キンギョ」たんぼぼさん

れいわ ねん がつ
令和6年3月

せん だい し
仙台市

おんせいこーど しかくしょうがい
音声コードは視覚障害
のある方や高齢の方の
じょうほうツールの
情報ツールです。



この計画について

この計画は 次の3つの計画を 1つにまとめたものです。

① 「仙台市障害者保健福祉計画」

障害のある人 についての

取り組みの方向性を 定めるための 計画

② 「仙台市障害福祉計画」

障害のある人が 福祉サービスなどを 使うための 計画

③ 「仙台市障害児福祉計画」

障害のある子どもが 福祉サービスなどを 使うための 計画

なぜ この計画をつくるのか？

○ 仙台市で暮らす 障害のある人たちが

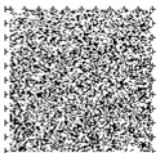
ひとりひとりの 障害にあわせて

暮らしやすいと思えるように この計画をつくっています。

○ 障害のある人や 障害のある子どもが ひとりひとりにあった

福祉サービスなどを 使って 安心して生活できるように

計画をつくっています。

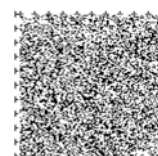
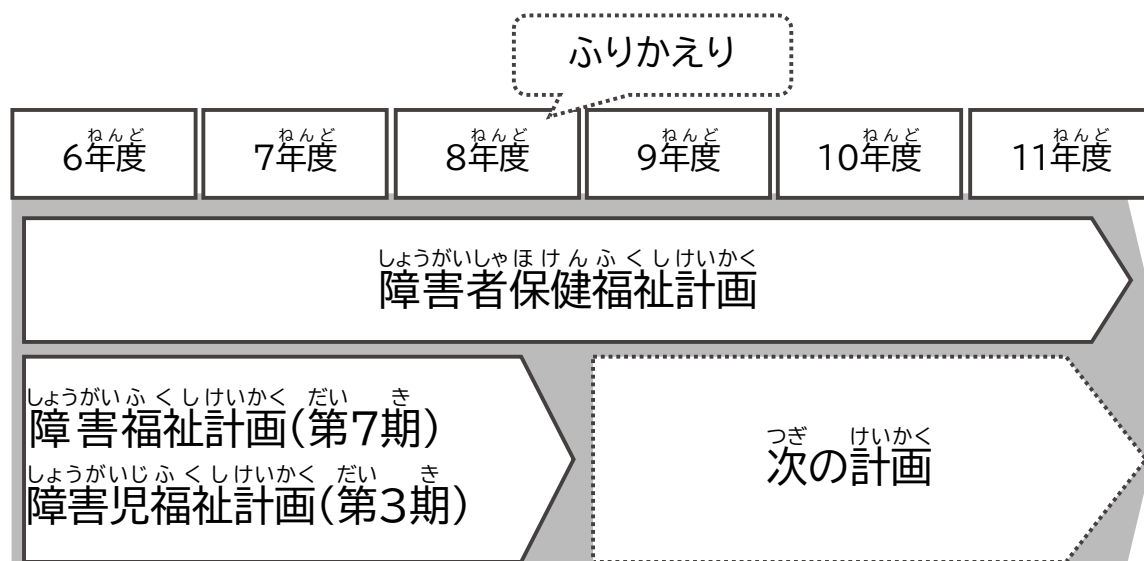


だれのために この計画をつくるのか？

- この計画は 仙台市で暮らす 障害のある人を含む
すべての人のために つくっています。
- 障害者手帳を 持っていない人でも
困っている人がいれば 手助けしていきます。

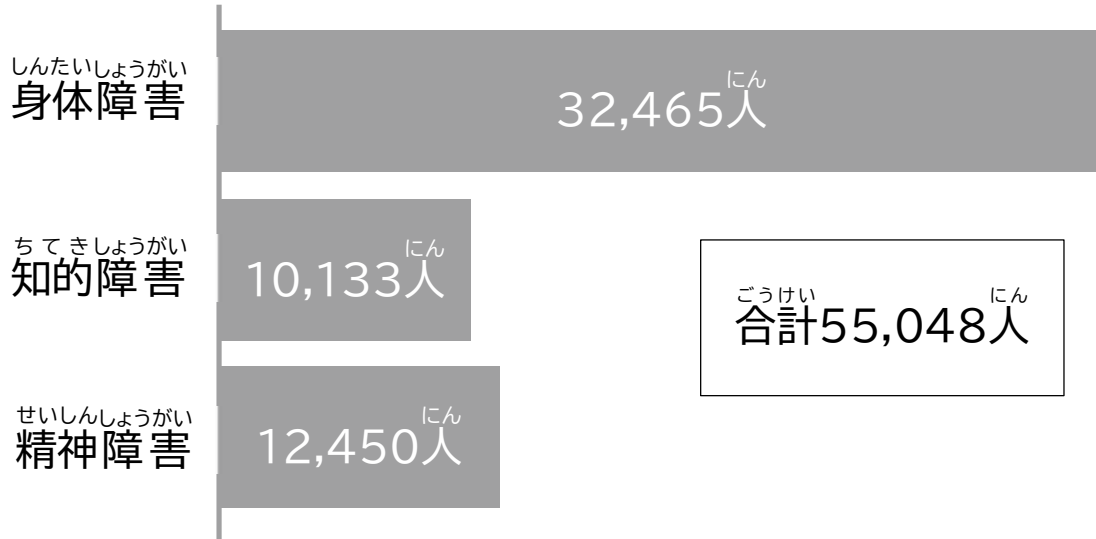
いつまで この計画に取り組むのか？

- 令和6年度から 令和11年度までの 6年間
取り組んでいきます。
- 計画をはじめて3年目の 令和8年度に 何ができて
何ができなかったか ふりかえりを行います。



仙台市には障害のある人はどのくらいいるのか？

◆ 障害者手帳を持っている人数（令和5年3月31日時点）



※2つ以上手帳を持っている人の数も含まれます。

仙台市はどんなまちを目指しているのか？

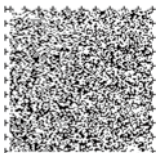
障害のある人にとっても 障害のない人にとっても
みんなが暮らしやすいまち

○ 平成19年に障害のある人の権利を守るために

「障害者の権利に関する条約」が世界中で

決まりました。日本でもそれを守るために

取り組んでいます。



- 平成^{へいせい}28年^{ねん}に 仙台市^{せんだいし}では 障害^{しょうがい}のある人^{ひと}への差別^{さべつ}を 禁止^{きんし}する 条例^{じょうれい}をつくりました。

令和^{れいわ}5年^{ねん}には 条例^{じょうれい}の見直し^{みなお}をして

差別^{さべつ}を無く^なすための 取り組^{とく}みを進^{すす}めています。

- 仙台市^{せんだいし}は 障害^{しょうがい}のある人^{ひと}も 障害^{しょうがい}のない人^{ひと}も

いっしょ^くになって 暮らし^{おも}やすいと思^{おも}えるような

まち^{めざ}を 目指^{めざ}しています。

- 仙台市^{せんだいし}は これまでもず^{もくひょう}っと この目標^もを持って^もいましたが

これからも大^{たいせつ}切^{せつ}にしていき^{かんが}たいと 考^{かんが}えています。

暮らし^くやすくなる^{やすくなる}ために 大^{たいせつ}切^{せつ}な^{なに}ことは何か？

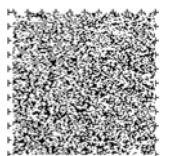
- 自分^{じぶん}がやり^{やり}たい^{たい}こと^{こと}が でき^{でき}ること^{こと}や

自分^{じぶん}らしく 生^いきてい^いける^{ける}こと^{こと}が とて^{たいせつ}も大^{たいせつ}切^{せつ}です。

- いろい^{しょうがい}ろな障^{しょうがい}害^{かい}の^{ひと}ある人^{ひと}や

障^{しょうがい}害^{かい}や 困^{こま}っ^わている^わこと^{こと}を あま^{あま}り分^わか^かつて^てもら^{もら}え^えず

暮^くらしに^くさ^さや 生^いきづ^づら^らさ^さなど^{など}を 感^{かん}じ^じる^る人^{ひと}が^がい^いま^ます。



○ 他^{ほか}の人^{ひと}の考^{かんが}え方^{かた}を大^{たい}切^{せつ}にすることや

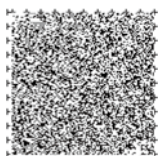
困^{こま}っているときに おたがいに^{たす}助けあえるよう

取^とり組^くみを進^{すす}めていく^{ひつよう} 必要^{ひつよう}があります。

○ 仙^{せん}台^{だい}市^しでは 障^{しょう}害^{がい}のある人^{ひと}も 障^{しょう}害^{がい}のない人^{ひと}も

みんなが^き気^も持^もちよく 暮^くらせるま^まちを

みんな^めでつ^めくって^めいく^めことを 目^め指^めしています。



どんなことに ^と ^く 取り組んでいくのか？

① ^{しょうがい} 障害のことをみんなに ^し 知ってもらうこと

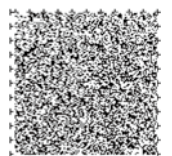
- ^こ 子どもから ^{おとな} 大人まで ^{せんだいし} 仙台市で ^く 暮らす ^{ひと} 人たちに ^{しょうがい} 障害のことを ^し もっと知ってもらいます。

- ^{じぶん} 自分の ^{せいかつ} 生活を ^{じぶん} 自分で ^き 決める ^{けんり} 権利を ^{まも} 守ります。

② ^{しょうがい} 障害のある ^こ 子どもの ^{せいかつ} 生活を ^{てつだ} 手伝えること

- ^{しょうがい} 障害のある ^こ 子どもが ^す いつも ^{ばしょ} 過ごしている ^{ばしょ} 場所で ^{せいかつ} 生活のお手伝い ^{てつだ} をしたり ^{かぞく} 家族が ^{なや} 悩んだときに ^{そうだん} 相談できるように ^し します。

- ^{しょうがい} 障害がある ^こ 子どもの ^{せいかつ} 生活をお手伝い ^{てつだ} するための ^と ^く 取り組みを ^し します。



③ 地域で暮らすことができるように手伝えること

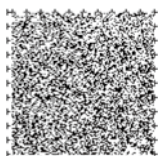
- 障害のある人が自分が住みたい地域で暮らせるようにひとりひとりの障害にあわせて相談ができるようにします。
- 障害のある人の生活をお手伝いするための取り組みをします。

④ 自分らしく活動や仕事ができるようにすること

- みんなが働きたいところで働けるような取り組みをします。
- スポーツ 趣味 音楽 絵画などの活動がもっと楽しめる機会をつくれます。

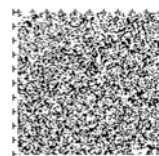
⑤ 安心して生活できるように施設などをつくること

- いろいろな障害にあわせて使いやすい施設や通うことができる施設をつくっていきます。

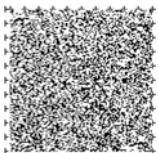


しょうがいふくしけいかく しょうがいじふくしけいかく 障害福祉計画・障害児福祉計画で めざ 目指していること

- 施設で生活している人が 施設から出て
家やグループホームなどで 生活できるようにします。
- いろいろな障害のある人が
年をとったりしても 自分が住みたい地域で
安心して 生活できるように 生活をお手伝いする
しくみづくりを 進めます。
- 福祉施設で働いている 障害のある人が
会社などで働くための お手伝いをします。
また 会社などで働いている 障害のある人が
働き続けられるための お手伝いや
お手伝いするしくみを つくります。
- 障害のある子どもの 生活をお手伝いするため
幼稚園や保育所 学校や病院や福祉施設などが
力をあわせる しくみをつくります。

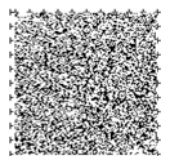


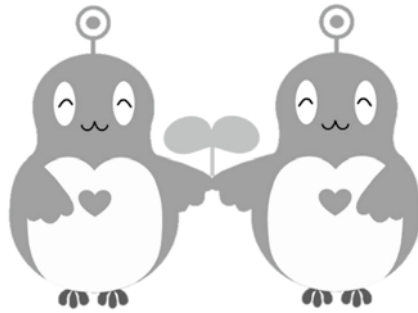
- いろいろな ^{しょうがい}障害のある^こ子どもが
かよ ^{しせつ}施設の ^{かくほ}確保を ^{めざ}目指します。
- いつも ^{いしや}お医者さんや ^{かんごし}看護師さんの ^{てだす}手助けがいる
^{しょうがい}障害のある^{ひと}人についても ^{おな}同じように
^{せいかつ}生活をお手^{てつだ}伝いします。
- ^{しょうがい}障害のある^こ子どもが ^{おとな}大人になるときに
^{つか}使う^{さーびす}サービスを ^{えら}選ぶ^{てつだ}お手伝いをするための
しくみをつくります。
- ^{こま}困ったことがあった^{とき}時に ^{しょうがい}障害のある^{ひと}人や
^{かぞく}その家族が ^{そうだん}相談しやすくなるようにします。
- ^{しょうがい}障害のある^{ひと}人や ^{しょうがい}障害のある^こ子どもが
より^よ良い^{ふくし}福祉^{さーびす}サービスを受け^うられるようにします。



どのように 取り組んでいくのか？

- 障害のある人や その人と一しょのまちに暮らしている人などと
力をあわせて 計画を進めていきます。
 - いろいろな障害のある人に 計画をお知らせするために
点字や音声を使うなど わかりやすい方法で 計画をつくれます。
 - 仙台市障害者施策推進協議会(※)で 話しあったり
障害のある人や その家族などから 話を聞いたりしながら
計画がどれくらい進んでいるかを 確認していきます。
- ※ 障害にくわしい人や 障害のある人や 障害のある人を
手助けしている人たちが 集まって話し合いする場





せんだいししょうがいりかいそくしんき や ら く た -
仙台市障害理解促進キャラクター
こころん
「ココロン」

れい わ ねん がつ
令和6年3月

へんしゅう はっこう せんだいしけんこうふくしきよくしょうがいふくしぶしょうがいきかくか
編集・発行／仙台市健康福祉局障害福祉部障害企画課

せんだいし あおば く こくぶんちょうさんちょうめ ばん ごう
仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

でんわばんごう
電話番号 022-214-8163

ふあっくす
F A X 022-223-3573

いーめーる
E-mail fuk005330@city.sendai.jp

いん ざつ だいにけいせいえん
印 刷／第二啓生園

しゃかいふくしほうじんみやぎけんしょう しゃふくしきょうかい
(社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会)

せんだいし みやぎ の くさいちょうよんちょうめ
仙台市宮城野区幸町四丁目6-2

でんわばんごう
電話番号 022-291-1782

